

WELCOME to the
ranks of
Good Camera
owners *You...*

How to use the

Konica II A

precision 35 mm camera

Konica II A

新装高精度の35mmカメラ“コニ
カII A”は他の如何なる高級カメ
ラと比較しても、その性能に於て、
いささかも遜色のないものです。

充分に研究されたレンズ、シャ
ッター、距離計の装備されている
コニカII Aはどんな条件の場所や
時間に於ても、真に満足のゆく鮮
鋭な写真を撮る事が出来ます。



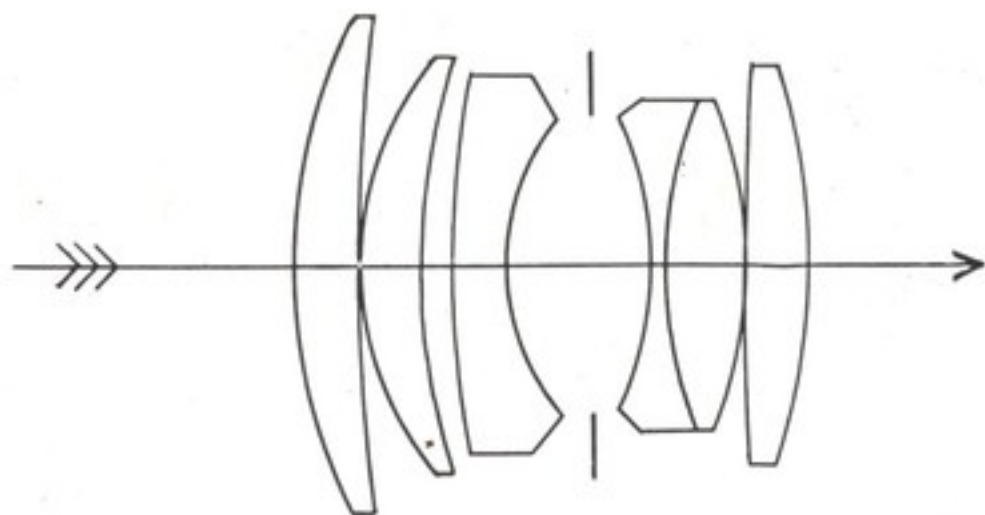
TOKYO KONISHIROKU JAPAN

レ ン ズ

ヘキサノン F/2 48mm

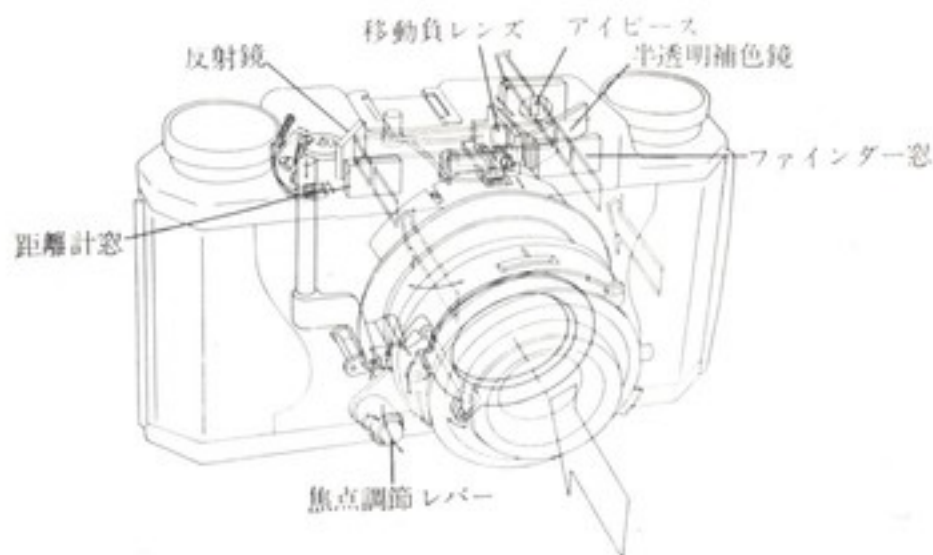
独特設計によるヘキサノンF/2 48mm レンズは6枚構成で、収差極めて少く中心部周辺部とも非常に優れた描写力をもち画像の切り込みが実に見事でスッキリした写真を得ることが出来ます。

改良アンバー コーティングをしてあるので、ゴーストを防ぎフレアーも少く暗部のディテールが明解であり、特に天然色の撮影では色調のバランス極めて良好、且つ周辺光量の豊富な事と合せて素晴らしい撮影効果を発揮いたします。



コニカの距離計は

このように働きます



撮影レンズを前後進させると直接に移動レンズが動いて光線の方向が変化します。



焦点が合わない時



焦点が合った時

距 離 計

コニカII Aの距離計は、独得の機構による単眼二重像合致式距離計であります。その半透明鏡には特許に依る三重膜式“補色鏡”を使用し、巧妙な補色距離計となっております。光の干渉による増透、増反射効果のため視野が非常に明るく、二重像は完全な補色即ち黄色像と紫色像となって見えるので、そのズレが明確であり合致した時には自然光となりますので、判定が極めて正確容易であります。

光学的及び機械的構造に特別な創意が行われて居りますので、F/2レンズに対してもレンズとの連動誤差がありません。従って高精度のピント調整が可能で、極めて鮮鋭な写真を撮影することが出来ます。

シ ャ ッ タ ー

コニカII Aはコニラピッド-MFXシャッターが装備されております。コニラピッド-MFXはB及び1, 1/2, 1/5, 1/10, 1/25, 1/50, 1/100, 1/250, 1/500秒の各速度を有するコンパタイプシャッターで、内臓されているフラッシュガン同調装置はM, F, Xの各接点を有し、総べてのレンズシャッター用のフラッシュバルブが使用出来、あらゆる速度(1/500秒でも)に於いて確実なシンクロ撮影が可能であります。その効果は極めて優秀でフォーカルプレーン等他種のシャッターを遙かに凌駕しており、又ギヤその他の部品は総べて精密機械加工を施したもので、精度と耐久力に於いて特に優れて居ります。

専用マガチンの使い方

外筒のばね①を指先で外方に持ち上げ、内筒のノブ②を指先にかけて、内筒を右に約半回転止る所まで廻すと外筒、内筒の窓③が一致します。それからスプールの頭部④を引き上げると、内筒とスプールは共に取れます。

次に外筒、内筒、スプールを机上に並べ安全灯の下か全暗黒内でフィルムを取ります。

スプールの頭部④を手前にして、フィルムの幕面を下にして尖った先端を⑤に挿し込み、反対側に出た先端は幕面を外に折り返して、膜面に指をふれない様に注意しながら全部巻きつけます。

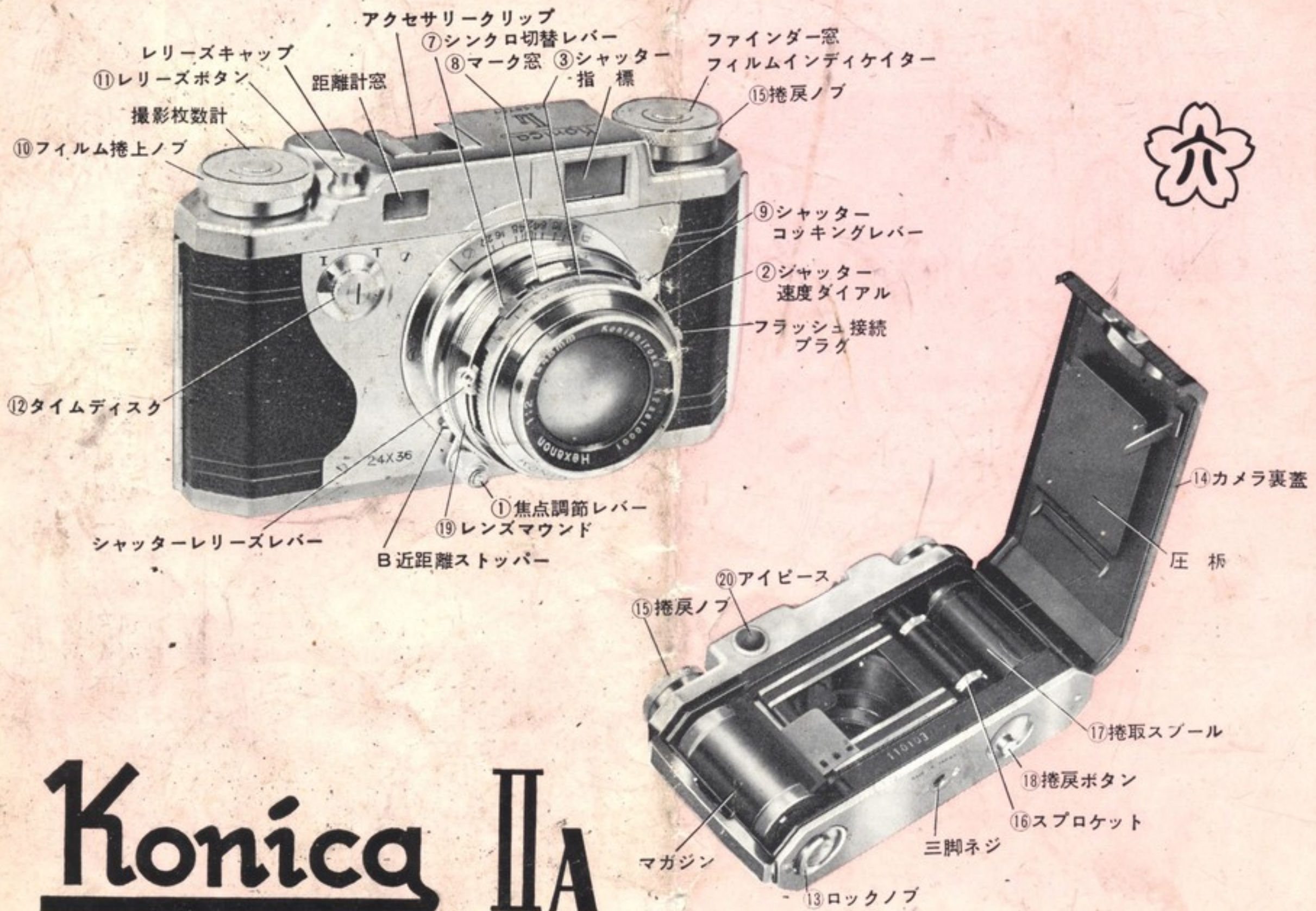
フィルムの捲かれたスプールを頭部から内筒に挿し窓を合せて外筒に入れ、フィルムの端を5cm位引き出して内筒を左に半回転すると、窓は閉じて内筒上部の文字Cは外筒のばね①の位置に来て止ります。これでフィルムはマガチンに装填された訳です。外に出たフィルムの端は5cm位外に引出しておきます。

尚日中装填用(パトローネ)も勿論使用出来ます。



美しい写真はさくらフィルムで

さくらコニパンUSS フィルム
 さくらコニパンS フィルム
 さくら天然色 フィルム
 さくら反転 フィルム



アクセサリークリップ
 ⑦シンクロ切替レバー
 ⑧マーク窓
 ③シャッター指標
 ファインダー窓
 フィルムインディケイター
 ⑪レリーズボタン
 距離計窓
 ⑩フィルム捲上ノブ
 撮影枚数計
 ⑫タイムディスク
 ⑨シャッターコッキングレバー
 ②シャッター速度ダイヤル
 フラッシュ接続プラグ
 ①焦点調節レバー
 ⑱レンズマウント
 B 近距離ストッパー
 シャッターレリーズレバー

⑮捲戻ノブ
 ⑭カメラ裏蓋
 圧板
 ⑲アイピース
 ⑮捲戻ノブ
 ⑰捲取スプール
 ⑱マガジン
 ⑱ロックノブ
 ⑯スプロケット
 三脚ネジ
 ⑱捲戻ボタン

Konica II A



焦点距離調節

調節レバー①を無限遠ストッパーAと近距離ストッパーBとの間を動かして焦点距離調節を行います。

シャッターの操作

シャッター速度ダイヤル②を回転し、ダイヤル側面の数字を上面の指標③に合わせてシャッターの速度調節を行います。

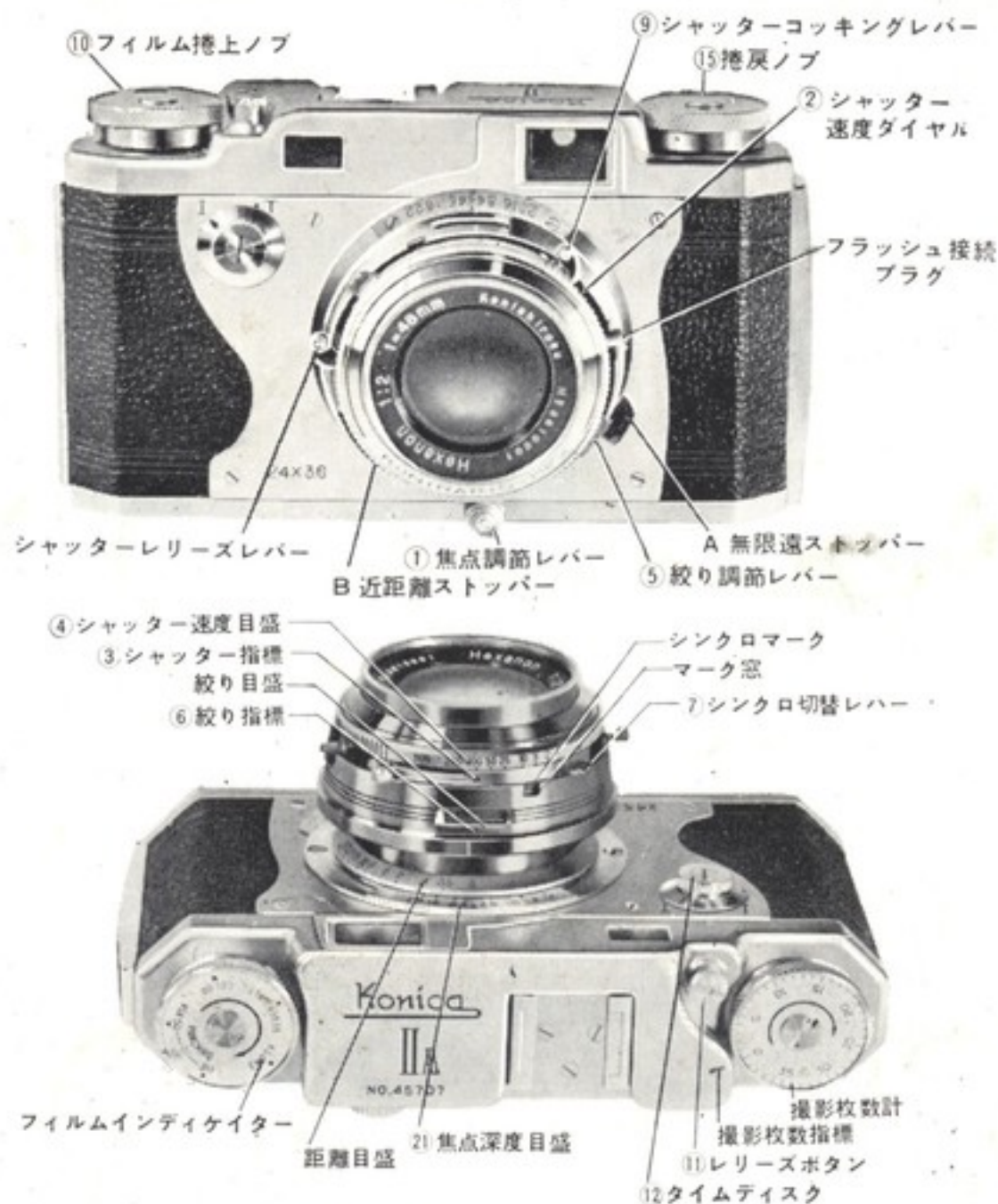
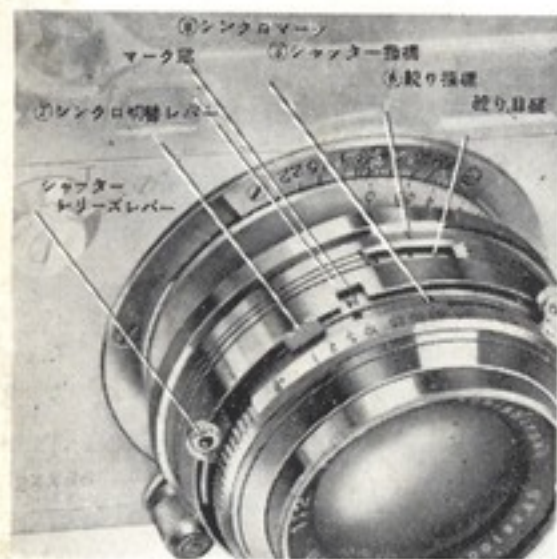
絞りの調節は、絞り調節レバー⑤をシャッター側面に沿って動かして絞りの文字(Fナンバー)を指標⑥に合せます。

フラッシュ撮影の際は、使用するフラッシュバルブに応じてシンクロ切替レバー⑦を回転し、シンクロマークMFXの中の所要のマークを⑧マーク窓に合せます。

例えば、フラッシュバルブをM級使用の時はMマークに、スピードフラッシュを使用の時はXマークに合せると、シャッター目盛全速度に於いて夫々完全同調いたします。又、タイムツーピークが5msのF級バルブを使用の時は、Fマークに合せるとシャッター目盛全速度に於いて夫々完全同調いたしますが、タイムツーピークが8msのF級バルブを使用する時は $\frac{1}{100}$ 秒以下の速度に於いて完全同調いたします。

シャッターコッキングレバー⑨を右方に止る所迄押し上げると、シャッターをセットすることができます。次にフィルム捲上ノブ⑩を回転してフィルムを1駒捲上げ、ボデーリリースボタン⑪を押すとシャッターを切ることができます。この場合1秒から $\frac{1}{500}$ 秒迄及びB(バルブ)。露出ではタイムディスク⑫はIの位置に合せておきます。

タイム露出を行う時は、シャッター速度ダイヤルを回転してBに合せ、タイムディスクをIからTに回転しておいて、上記の方法でシャッターをセットしてリリースボタンを押しますとシャッターは開放のまゝとなります。それからタイムディスクをTからIに戻しますと、シャッターは閉じタイム露出を行うことができます。



二重露出防止と再露出

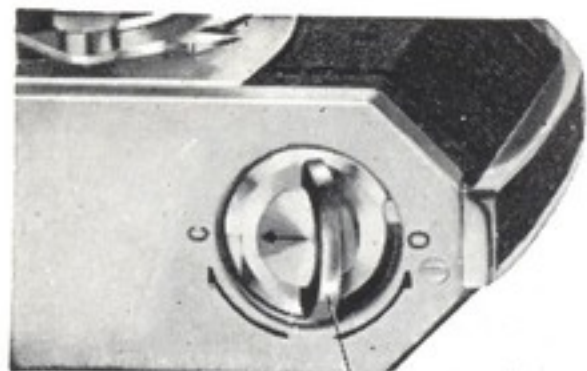
フィルムの捲き上げとシャッターのセットとの両方を行わなければ、ボデーリリースボタン⑪は押すことができません。又ボデーリリースにてシャッターを切らなければ、フィルムを捲く事が出来ませんので、完全な二重露出防止及び空写防止装置になっています。

シンクロ撮影の不発火時又は意図する二重露出を行う場合には、シャッターリリースレバーにより此の防止機構に関係なく自由に再露出ができます。

裏蓋の開閉

図示の様にロックノブ⑬を起し、半回転して矢印を0に合せ、ロックノブをその方向に倒して、その上から指先で押すとカメラの裏蓋⑭は軽く飛び出します。裏蓋を閉じるには、ロックノブを開いたときと同じ位置にしたまま、裏蓋を少し強く押すと閉じることが出来ます。それからロックノブを起し、前と逆の方向に回転して矢印をCに合せてから、その方向に倒しておきます。

注意 裏蓋は必ずロックノブの矢印を0の位置にして閉じ、裏蓋を閉じてしまったらロックノブの矢印をCの位置まで廻して下さい。



⑬ ロックノブ



フィルムインディケータ

捲戻ノブ⑮の上部のパンクロ、クローム、カラー、反転等の文字を記入したフィルム指示板が取付けられています。カメラに装填してあるフィルムの種類に従って、これらの文字を外周上の指標に合せておきますと、カメラにフィルムが入っているかどうか、又はそのフィルムが何であるかをメモしておくことが出来て、露出をきめたりする時などに便利です。

マガジンの装填

裏蓋を図示の様に開き、捲戻ノブ⑮を充分外方に引き出してから、マガジンの頭部を手前にし、窓を上部に向けてフィルムチャンバー内に正しく落とし込みます。それから捲戻ノブを元の位置迄押込みます。

フィルムはマガジンから引出し、反対側にある捲取スプール⑰の溝にフィルムの先端を挿込み、パーヴォレーション（フィルムの孔）をスプロケットの歯に合せながら、捲上ノブ⑩を回転してフィルムをスプールに確実に1～2回捲付けます。

それから裏蓋を閉じ、更にフィルムを2齣捲取ります。そして捲上ノブ上部の撮影枚数計を回転して、目盛0を撮影枚数指標に合せておきます。

マガジンの出し方

撮影枚数計の目盛が撮影後36になった場合、又はフィルムが捲けなくなったときは、フィルムが終りになったわけですから、無理して捲上ノブを廻わさないでフィルムを捲戻します。

捲戻ボタン⑱を押しながら、捲戻ノブを矢印の方向に回転しますと、フィルムを元のマガジンに捲戻することが出来ます。

完全にフィルムを捲戻してから、裏蓋を開き捲戻ノブを外方に引き出しマガジンを取り出します。

シャッター速度ダイヤルを回転して、シャッター速度を合せ、絞りを調節してから、シャッターをセットします。親指を裏蓋に当て、両手でしっかりとカメラを握ります。左手の中指又は人差指を焦点調節レバーに当て、右の眼でアイピース⑳から正しくファインダーを覗きながら、被写体の二重像が合致する迄焦点調節レバーを動かして距離調節を行います。

それから構図をきめ、右手の人差指でボデーリリースボタンを静かに押してシャッターを切ります。撮影が終了しましたら、捲上ノブを回転してフィルムを1駒送っておきます。

注意 ケーブルリリースを使用する時は、リリースボタンのキャップがねち込みになっておりますから之を外し、ボタン内部のリリースねちにねち込んで使用します。

被 写 界 深 度

被写界深度目盛⑳は図示の様に、中央の指標で示された撮影距離での、各絞り(F値)の大きさに応じた焦点の合う距離の範囲を表示します。

次の被写界深度表はその範囲を正確に数字で示したものです。



ヘキサノン F/2 48mm 被写界深度表(フイート)

| 距離目盛 (フイート) 絞りF | 3.0 | 3.5 | 4 | 5 | 6 | 8 | 10 | 15 | 25 | 50 | ∞ |
|-----------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|------------------|-------------------|-------------------|-------------------|--------------|
| 2 | 2' 11" 3' 1" | 3' 5" 3' 7" | 3' 11" 4' 2" | 4' 10" 5' 3" | 5' 9" 6' 4" | 7' 6" 8' 7" | 9' 3" 10' 11" | 13' 4" 17' 2" | 20' 8" 31' 7" | 35' 2" 86' 9" | 117' 0" ∞ |
| 2.8 | 2' 11" 3' 1" | 3' 5" 3' 8" | 3' 10" 4' 2" | 4' 9" 5' 4" | 5' 8" 6' 5" | 7' 4" 8' 10" | 9' 0" 11' 3" | 12' 10" 18' 2" | 19' 4" 35' 4" | 31' 6" 123' 0" | 83' 10" ∞ |
| 4 | 2' 11" 3' 2" | 3' 4" 3' 8" | 3' 10" 4' 3" | 4' 8" 5' 5" | 5' 6" 6' 7" | 7' 1" 9' 2" | 8' 8" 11' 11" | 12' 1" 19' 11" | 17' 8" 43' 1" | 27' 2" 331' 0" | 58' 10" ∞ |
| 5.6 | 2' 10" 3' 3" | 3' 3" 3' 9" | 3' 8" 4' 4" | 4' 6" 5' 7" | 5' 4" 6' 11" | 6' 10" 9' 9" | 8' 2" 12' 11" | 11' 2" 23' 0" | 15' 10" 60' 9" | 23' 0" ∞ | 42' 1" ∞ |
| 8 | 2' 9" 3' 3" | 3' 2" 3' 10" | 3' 7" 4' 7" | 4' 4" 5' 11" | 5' 1" 7' 5" | 6' 5" 10' 9" | 7' 7" 14' 10" | 10' 1" 29' 10" | 13' 8" 159' 0" | 18' 9" ∞ | 29' 7" ∞ |
| 11 | 2' 8" 3' 5" | 3' 1" 4' 1" | 3' 6" 4' 9" | 4' 2" 6' 4" | 4' 10" 8' 1" | 6' 0" 12' 4" | 7' 0" 18' 2" | 9' 0" 47' 10" | 11' 9" ∞ | 15' 2" ∞ | 21' 7" ∞ |
| 16 | 2' 7" 3' 7" | 2' 11" 4' 5" | 3' 3" 5' 3" | 3' 10" 7' 3" | 4' 5" 9' 8" | 5' 4" 16' 7" | 6' 1" 29' 1" | 7' 7" ∞ | 9' 6" ∞ | 11' 7" ∞ | 14' 11" ∞ |
| 22 | 2' 6" 3' 11" | 2' 9" 4' 10" | 3' 1" 6' 0" | 3' 7" 8' 8" | 4' 0" 12' 7" | 4' 9" 28' 2" | 5' 5" 110' 5" | 6' 6" ∞ | 7' 9" ∞ | 9' 1" ∞ | 10' 11" ∞ |

ヘキサノン F/2 48mm 被写界深度表(メートル)

| 距離目盛 (メー トル) 絞りF | 0.9 | 1.0 | 1.2 | 1.5 | 2.0 | 3.0 | 5.0 | 10.0 | ∞ |
|---------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|---------------|---------------|------------|
| 2 | 0.89 0.92 | 0.98 1.03 | 1.17 1.24 | 1.45 1.56 | 1.91 2.11 | 2.78 3.27 | 4.41 5.79 | 7.85 13.82 | 35.74 ∞ |
| 2.8 | 0.88 0.93 | 0.97 1.04 | 1.16 1.25 | 1.43 1.59 | 1.87 2.16 | 2.71 3.38 | 4.21 6.17 | 7.23 16.31 | 25.56 ∞ |
| 4 | 0.87 0.94 | 0.96 1.05 | 1.14 1.28 | 1.40 1.62 | 1.82 2.23 | 2.60 3.57 | 3.94 6.82 | 6.48 22.40 | 17.92 ∞ |
| 5.6 | 0.86 0.96 | 0.94 1.07 | 1.11 1.31 | 1.36 1.68 | 1.75 2.34 | 2.46 3.86 | 3.64 8.08 | 5.67 44.77 | 12.83 ∞ |
| 8 | 0.84 0.98 | 0.92 1.11 | 1.08 1.36 | 1.31 1.77 | 1.67 2.52 | 2.29 4.41 | 3.26 11.02 | 4.79 ∞ | 9.91 ∞ |
| 11 | 0.81 1.02 | 0.89 1.15 | 1.04 1.43 | 1.25 1.89 | 1.57 2.80 | 2.10 5.37 | 2.89 20.31 | 4.01 ∞ | 6.58 ∞ |
| 16 | 0.78 1.08 | 0.85 1.23 | 0.98 1.57 | 1.17 2.15 | 1.43 3.43 | 1.86 8.46 | 2.43 ∞ | 3.17 ∞ | 4.55 ∞ |
| 22 | 0.74 1.17 | 0.81 1.35 | 0.92 1.78 | 1.08 2.58 | 1.30 4.73 | 1.63 29.21 | 2.05 ∞ | 2.54 ∞ | 3.34 ∞ |

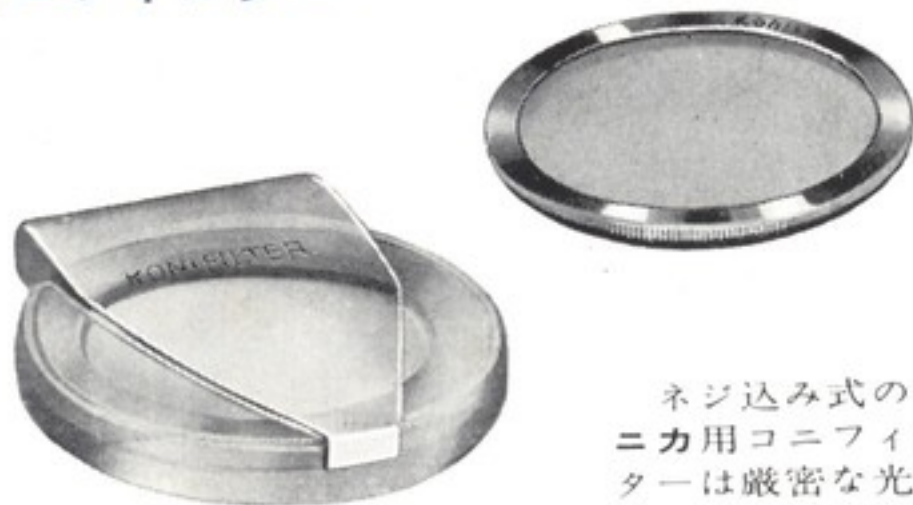
ACCESSORIES FOR YOUR KONICA CAMERA

コニフラッシュ



コニフラッシュは特にコニカ用として設計され、小型軽量で、取扱いと携帯が極めて容易でしかも作用確実なフラッシュガンであります。テストランプによるフラッシュバルブの断線試験と同調回路の試験の出来ること、標準プラグによる増燈のできることは、一層フラッシュ撮影の万全を期してあります。

コニフィルター



ネジ込み式のコニカ用コニフィルターは厳密な光学検査をしてありますから、撮影効果を十分に発揮することが出来ます。

フード



コニカ用のコニフードは外部からの反射光防止のため必要であり、特にフラッシュ撮影には是非必要です。

フード・ケース

専用のフード・ケースが用意されています。

さくら引伸機 120

コニコートヘキサールF 4.5, 75耗レンズ付の集光式引伸機で写真を鮮鋭に引伸すことが出来ます。

35耗から6×9判(名刺版)迄のネガティブより特に高倍率に拡大され引伸することの出来る“さくら引伸機 120”を御使用になることをおすすめ致します。

速写ケース

カメラの自在な速写性を発揮するためには是非必要なものであります。